

ほしめいの



発行日 令和6年 6月21日 発行者：干布小学校教育後援会

教育後援会は、今年で47年目を迎えました。これまで、地域の皆様の深いご理解と多大なるご協力を賜り、地域で学ぶ、地域に学ぶことを中心とした体験活動など、特色ある学校づくりを充実させることができました。今年度もどうかご協力賜りますようお願い申し上げます。

ごあいさつ

教育後援会 会長 鈴木 修史



初夏の風が吹き抜ける好季節となりました。干布地区の皆様には教育後援会の活動に対しご賛同を賜り、心より感謝を申し上げます。

昨年も例年同様に運動会や各種記録会に於いて、頑張った子供たちにメダルの授与を行ったり、干布小の学校要覧を作成してお配りさせていただきました。また教育振興のために、学習に使用するタブレット端末とワンタッチ式組立テントを寄贈させていただきました。(市報てんどう 5/15号に掲載) 本年も干布の子供たちが様々な活動において活躍することの励みとなるよう賞揚して参りたいと思います。

また、感染症の為に休止しておりました PTA と共催の教職員に対する歓送迎会を、令和7年度より再開したいと考えております。地域の皆様方にもご参加を頂き、楽しく賑やかに開催出来ればと思います。

皆様方には何卒ご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

地域とともに

干布小学校 校長 多勢 弘子



地域の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。本校では地域の皆様とともに歩み、地域を愛し、地域に根ざした子どもたちを育てることを目指しています。

子どもたちは地域の宝であり、未来を担う大切な存在です。子どもたちが健やかに成長し、夢を追い求め、地域社会に貢献できる人材になるためには、大人の支えが必要です。本校では、地域の皆様とのふれあいを重視し、様々な活動を通して子どもたちに地域の魅力や大切さを伝えていきたいと考えています。地域の歴史や文化を学ぶ授業や地域貢献活動を通じて子どもたちは地域に対する愛着や誇りを育てていきます。また、地域の皆様とのふれあいを通じて、子どもたちは多くのことを学びます。皆様の経験や知識を子どもたちに伝えていただくと幸いです。

地域の未来を支える子どもたちの確かな成長のため、学校と地域が一体となって子どもたちを育てていくことができればと思っております。今後とも本校の教育活動にご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。